

弦楽合奏部が第 18 回神奈川県高等学校器楽・管弦楽演奏会で 相鉄賞を受賞しました

2018年12月24日(月・祝)、弦楽合奏部がやまと芸術文化ホール シリウスで開催された第18回神奈川県高等学校器楽・管弦楽演奏会に出演しました。今年には弦楽器を中心に、ギターアンサンブルやマンドリンオーケストラ、管弦楽、ハープとフルートによる合奏、トーンチャイム合奏など、18の団体が演奏する中、チャイコフスキー作曲「弦楽セレナード」より第3楽章を演奏し、見事相鉄賞を受賞しました。

出演する全員が真剣にこの曲に向き合い、共通の音楽感を持ってアンサンブルをすることで、説得力のある演奏をすることができました。観客の皆様から暖かい拍手を頂くことができたことに加え、他校の演奏を聴き、審査員の飯泉昌宏先生、小倉達夫先生、吉田秀先生、そして出演した各校から真摯なコメントを頂き、生徒達は今後の演奏活動に向け大きな励みとなったようです。

